

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200 (代表)
ファックス (0265) 53-7210
Eメール iikoku@cbr.mlit.go.jp

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成26年11月5日

橋梁点検に関する現場点検講習会を開催します
～講習会を通じて橋梁点検の技術力向上を図ります～

1. 概要

我が国においては、高度経済成長期に集中的に整備された社会資本ストックが、今後急速に老朽化することが懸念されております。

このため、長野県道路メンテナンス会議では、地方自治体の職員が損傷事例をフィールドで実習し、橋梁点検を適切に行えるようにするため、現場点検講習会を飯田国道事務所主催で下記日程で実施することとしました。

2. 日時

平成26年11月7日（金） 14：30～

3. 場所（別紙参照）

現場 一般国道153号 第一上野橋（平谷村）

現場研修に先立ち13:00から「ひまわりの館」において事前の座学を行います

4. 記者発表資料 配布先

飯田市役所記者クラブ、伊那市役所記者クラブ、駒ヶ根市役所記者クラブ、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ、木曾合同庁舎記者室

5. 問い合わせ先

飯田国道事務所

管理第二課長 さわだ あつのり
澤田 敦則

TEL 0265-53-7206 FAX 0265-53-7212

E-Mail : iikoku@cbr.mlit.go.jp

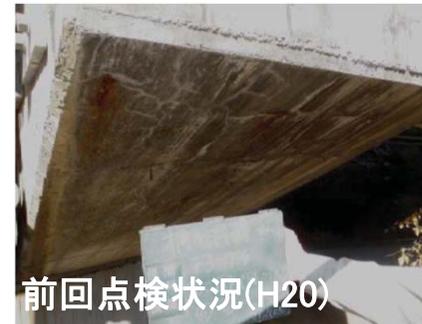
道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

飯田国道事務所ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku/>
飯田国道事務所モバイル <http://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku/mobile/>

この地域の橋梁の損傷の特徴

施工時期による特性

- 昭和40年後半～昭和50年前半に建設された橋梁
 - ・F11Tボルトの遅れ破壊(ボルト破断)
- ASR抑制対策(平成元年)以前に建設された橋梁
 - ・ASR骨材反応による損傷(コンクリートのひび割れ)



環境による特性

- 積雪地域ならびに寒冷地域である
 - ・凍結防止剤散布による塩害(さびの発生)
 - ・凍結融解作用による凍害(コンクリート破壊)



点検方法



はしごによる点検



ローリングタワー
による点検



足場を利用した点検



橋梁点検車による点検

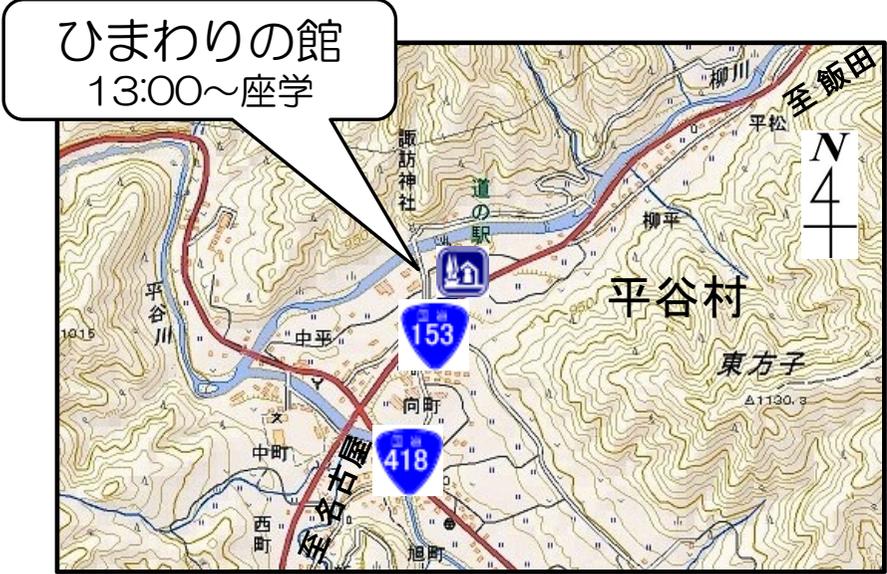
現地点検講習会の位置図

別紙



地部坂峠から名古屋に向かい大きくカーブした赤い橋が目印となります。

駐車場から現地まで500m 徒歩6分程度



ひまわりの館
13:00~座学